

進路だより

浜田水産高校

第3号 H28.6.30

進路指導部

地元企業ガイダンス

6月14日(火)5・6校時に3年生対象の地元企業ガイダンスを予定どおり実施しました。当日は10社の地元企業から16人の卒業生が来校し、自分の経験を元にいろいろな話をしてくれました。3年生にとっては今後の進路選択のために参考になったことだと思います。ガイダンス実施後の生徒アンケートでも好評だったので、来年も少し内容を改善して実施したいと考えています。

社会人となった卒業生へ、「高校生の時に身につけておけば良かったと思うこと。」という質問をしました。その回答が1・2年生にも参考となると思うので載せておきます。読んでおいてください。

- ・会社でもレポートを書くので、漢字がちゃんと書けるようになった方がよい。(食品製造)
- ・社会人になると勉強する暇がないので、資格は高校生のうちに取っておいた方がよい。(製造業)
- ・網の直し方、ロープワーク、スプライス、基本的な船の知識など、ちゃんと勉強しておけば良かった。(漁業従事者)
- ・会社には年上の人しかいないので、ちゃんとした言葉づかいを身につけておくのがよい。(ほとんどの業種)
- ・敬語が使えるようにしておけば良かった。今でも会社で注意されてしまう。(ほとんどの業種)
- ・学校の掃除、部活、資格試験の勉強などに取り組んでおくこと。先で役に立つから。



真剣に先輩の話を聞いています。

以上ざっとあげておきました。また、終わりの挨拶の時に、「学校の先生を会社の上司だと思って接すると良い。こうして社会に出たときの訓練をしておくといけないよ。」といった先輩のアドバイスが印象に残りました。実際に社会へ出て働く人たちの言葉には説得力がありましたね。

就職情報交換会

先月の進路だよりにも載せていた就職情報交換会が6月15日(水)に行われました。本校の進路指導部からは3名の教員が参加し、地元企業(江津・浜田地域)の採用担当者と情報交換をしてきました。貴重な情報を得ることが出来たので、今後の進路指導にきっと役立つと思います。

この会には江津・浜田の高校だけでなく、矢上高校、島根中央高校、仁摩高校、益田東高校が参加していました。地元企業を受験するときには、ライバルになるかも知れませんね。

学年別活動

期末テストも終わり、いよいよ学期末となりましたが、来週から学年別活動が始まります。2年生のインターンシップと3年生の学年別活動は進路に関わる重要なものなので、真剣に取り組んでもらいたいと思います。

2年生が実施するインターンシップは、実際に働く人たちと接することが出来る貴重なチャンスです。インターンシップ先の企業の方も、皆さんのために協力してくださっています。社会で働くとはどんなことなのか、しっかり感じてきて欲しいと思います。

3年生の学年別活動は、間近に迫った進路選択のためにいろんなメニューを用意してあります。自分の入学試験や入社試験をイメージしながら取り組んでください。また、最終日の7月8日(金)には石央文化ホールで実施される、浜田・江津地区合同企業説明会へ参加します。

(4年制大学と専攻科進学希望者は除く)ここでは皆さんが企業の採用担当者から直接情報を得ることが出来るので、話しを聞いてみたい企業の候補を、あらかじめ何社か考えておいてください。